

くしろの地域資源を活用した木製品普及啓発 業務委託（市発注）

○H27年度から、受注製作だけでなく常設販売もできるような製品の開発に向けた検討を開始し、「釧路らしさ」をテーマにカラマツで売れるモノを作るため、カラデコ（karamatsu design companyの略）という取組理念を立ち上げて商品化・事業者マッチングの取組を実施。



- 基本的に、
 - ・ デザイナー・ 道工試・ 技術C・ 市でプロトタイプを作成し提示
 - ・ 興味を持った事業者へ設計図を提供ならびに商品化の技術支援
 - ※プロトタイプの改変は可
 - ・ 「売りたい」「作りたい」双方の需要に応じ、マッチングも支援というスタンスで進行。

くしろの地域資源を活用した木製品普及啓発 業務委託（市発注）



角皿Air

角皿Airからの派生↓



魚箱トレイ



魚箱ペントレイ &
名刺ストッカー



魚箱物販・展示用ケース



デスクオーガナイザー

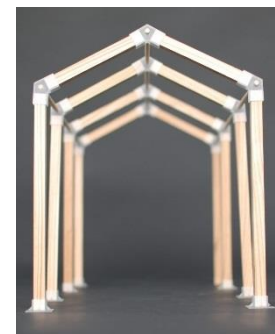


魚箱トートバッグ

ククサ風カップ



名刺入れwithエゾシカ革



坑木小屋フレーム

カラデコプロト展示台



くしろの地域資源を活用した木製品普及啓発 業務委託（市発注）



○魚箱系アイテムの発展でディスプレイ用や野菜ストッカーなどに使える箱「カラ箱」を製作。

○H29.2.4～5に「メイドインくしろ」、H29.2.9～12に札幌駅前チカホにてカラ箱の試験販売を実施。

⇒500円/個×100個完売(メイドイン)

⇒1,000円/個×6個、500円/個×6個完売(チカホ)

材料費の下敷きで工賃・収益に課題…。



アンケート人気投票
第1位は…
「魚箱風書類トレイ」



釧路食堂末広店



熊の家 藤戸
(アイヌコタン)

○カラデコの理念どおり、「アイデアを活用して自分たちでオリジナルの北海道型つぶ皿」を作り店舗で利用されている事例

[下左]

○角皿の発展で「アイヌ文様入りサンマ皿」や、アイヌ伝統の「メノコイタ(まな板)」をカラマツで、などの支援を実施。

[下右]

くしろの地域資源を活用した木製品普及啓発 業務委託（市発注）

○その他、企業からの依頼で記念品の時計試作⇒商品化や、エゾシカ革名刺入れの革縫製の地元事業者による対応、和商市場からの要望×技専建築学科とのコラボでテーブル・ベンチの開発などに支援。



[カラマツ置時計]



[エゾシカ革名刺入れ]



[和商市場]

【karadekoの課題と今後の展望】

- ・ 原料の供給（質・量・安定性）
- ・ 作る人、売る人の確保
- ・ 営業、マーケティング（ニーズ探索、販促ツール作り）

⇒円卓会議構成メンバーにも参画してもらい、その中で上記課題解決に対応していきたい

※川上部会メンバーの、通年雇用化の手段の一つとして...

川下部会メンバーの、自社製品販促ツールの一つとして...

もしくは、川上×川下タッグで製造・販売の分担で取り組む など、関わりを持ってもらうことは可能ではないか？